

川 学 法 第 500 号
令和 8 年 10 月 1 日

都道府県知事 殿

	住 所	倉敷市松島577番地
申請者		学校法人川崎学園
	氏 名	理事長 川 崎 誠 治

川崎医科大学総合医療センターの地域医療支援病院の業務報告について

標記について、医療法第12条の2の規定に基づき、令和7年度の業務に関して別添のとおり報告
します。

項目 1 : 基本情報

① 医療機関コード（医科 / 歯科）

医科	3310116243
歯科*	

*歯科の医療機関コードが割り振られている場合のみ

② 開設者*

住所**	岡山県倉敷市松島 5 7 7 番地
氏名	学校法人川崎学園 理事長 川崎誠治

*開設者とは、医療機関の開設・設営の責任主体であり、原則として営利を目的としない法人又は医師である個人であるものをいいます。

**開設者が法人である場合は「住所」には法人事務所の所在地、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

③ 病院情報

病院名	川崎医科大学総合医療センター	
管理者 役職・氏名	病院長・猶本良夫	
郵便番号 (半角11桁なし)	7008505	
所在地 1 (自動入力)	岡山県岡山市北区中山下	
所在地 2	二丁目 6 番 1 号	
電話番号	086-225-2111	

一般病床数	647
療養病床数	0
感染症病床数	0
精神病床数	0
結核病床数	0
合計病床数	647

④ 地域医療支援病院の承認年月日

年月日	2015年6月2日
-----	-----------

項目 2 : 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

① 紹介率・逆紹介率

紹介率	
紹介患者数 . . . (1) *	8,913
初診患者数 . . . (2) **	12,723
紹介率 . . . (1) ÷ (2)	70.05%
逆紹介率	
逆紹介患者数 . . . (3) ***	11,681
逆紹介率 . . . (3) ÷ (2)	91.81%

* (1) 開設者と直接関係のない他の病院又は診療所から紹介状により紹介された者の数（初診の患者に限る）。以下を含む：電話情報により自院の医師が紹介状に転記した患者、紹介状または検査票のある、精密検診のための受診

** (2) 医学的に初診といわれる診療行為があった患者数（以下を除く：救急患者数、休日又は夜間に受診した患者、自院の健康診断で疾患が発見された患者）

*** (3) 診療に基づき他の機関での診療の必要性等を認め、患者に説明し、その同意を得て当該機関に対して、診療状況を示す文書を添えて紹介を行った患者（開設者と直接関係のある他の機関に紹介した患者を除く）。

項目 3 : 共同利用の実績

① 利用医師等登録制度の実施にあたる担当者の役職

役職	患者診療支援センター 課長
----	---------------

② 登録医療機関数

登録医療機関数	154件
上記のうち、 開設者と直接関係のない*医療機関の数	154件

*「開設者と直接関係がない」とは、開設者や代表者が同一である場合、または親族である場合、理事などの役員の3/10が親族が占めている場合、またはそれに準じて重要な影響を与えている医療機関ではないものをいいます。

③ 共同利用状況

共同利用にかかる病床	
共同利用にかかる病床数	5床
共同利用にかかる病床の病床利用率*	21.60%

*共同病床利用率（小数点第1位まで）

共同利用病床を共同利用にて使用した患者の年間患者延数

$$\frac{\text{（月間日数} \times \text{月末病床数）の1} \sim \text{12月の合計}}{\text{}} \times 100$$

共同利用を実施している医療機器*	
☒	CT
☒	MRI
☒	PET
☐	放射線治療機器（リニアック・ガンマナイフ）
☐	マンモグラフィ
☐	その他
▼「その他」を選択した場合は入力してください。	

*出典：外来医療に係る医療提供体制の確保に関するガイドライン～第8次（前期）～

▼共同利用している施設（建物）等
MRI検査

共同利用を行った医療機関の延べ数	1,151件
------------------	--------

項目 4 : 救急医療の提供の実績

① 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	3,692
上記以外の救急患者の数	2,756

*:地方公共団体又は医療機関に所属する救急自動車により搬送された患者の数(救急患者の数)

② 重症救急患者のための病床の確保状況

優先使用の病床数	18床
専用病床数	13床

③ 重症救急患者に必要な検査・治療に必要な診療施設の概要

重症処置室・救急手術室（モニター、電氣的除細動器、人工呼吸器、手術用无影灯、超音波診断装置等）
手術室1～8（手術台、无影灯、全身麻酔器他）
救急X線撮影室（レントゲン装置）
救急CT検査室（80烈MDCT撮影装置）
MRI検査室（3.0TMRI装置）
X線TV室（X線TV装置）
IVR室1～4（バイプレーン血管撮影装置、IVR-CT他）
すべて24時間使用可能

*24時間体制になっているかも含めてご回答ください。

④ 通常の当直体制以外に重症救急患者の受入れに対応できる体制の確保状況

体制の確保		あり	
▼「あり」を選択した場合は入力してください。			
		常勤	非常勤
医師数		141	0
	うち専従数	0	0
看護師数（准看護師含む）		51	0
	うち専従数	0	0
薬剤師数		28	0
	うち専従数	0	0
診療放射線技師数		31	0
	うち専従数	0	0
臨床検査技師数		25	0
	うち専従数	0	0
臨床工学技士数		18	0
	うち専従数	0	0
上記以外の従事者数		0	0

項目 5 : 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

① 教育責任者の役職名

役職	病院長
----	-----

② 研修委員会

研修委員会の設置	あり
「あり」の場合 その名称を入力	患者診療支援センター運営委員会

③ 研修について

研修プログラムの有無	あり
研修会開催回数*	15回
研修会のうち医師以外の医療従事者 を対象にしたものの回数	15回
研修会参加延べ人数	7 2 6 人
症例検討会の開催回数	1回
医学・医療に関する講習会の開催回数	1 4回
▼主な研修概要	
せとうちクリニカル・ベストプラクティス・ミーティングWEB開催6回（参加者数：156→131人） 連携フォーラムWEB開催 6回（参加者数：140→121人） 医介連携の会 in Kawasaki 2回（参加者数：255→343人） 医療連携懇話会 1回（119→131人）	
▼主な研修施設概要	
川崎医科大学総合医療センター 川崎祐宣記念ホール、かわさきコミュニティホール	

*：研修会開催回数は、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものに限る

項目 6 : 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

① 管理責任者及び担当者の役職名

責任者の役職	病院長
担当者の役職	病院長

② 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

▼診療に関する諸記録の管理方法
診療記録の標準化:電子カルテを中心に、POMRやSOAP形式を取り入れ、多職種（医師・看護師・MSW等）間での情報共有を統一。 地域連携記録・サマリーの迅速管理: 退院時サマリーや診療情報提供書の作成・送付期限（月2回）をルール化し、データベース化。 文書管理規程と法令遵守: 医師法・医療法に基づく診療録の長期保存（法定5年、実務上は紙カルテ→5年、電子カルテ→永久保存）および個人情報保護法・情報セキュリティガイドラインに準拠したアクセス権限管理。 監査の定期実施: 記載漏れや情報の整合性を確認する診療記録点検のためのワーキングを開催し、質の担保と診療報酬請求の適正化を推進。
▼病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法
広報・医療連携機能の強化: 地域医療連携室を中心に、紹介・逆紹介率の維持（紹介率50%以上／逆紹介率70%以上）。 共同利用と研修の提供: 病院設備（MRI、CT、病床等）の地域医師への開放と、地域の医療従事者を対象とした定期的な合同研修・講習会の開催。 救急医療と安全管理: 24時間体制の救急医療提供、ならびに医療安全管理者・院内感染対策チームによる統括管理。

項目 7 : 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

① 閲覧責任者及び担当者の役職名

責任者の役職	病院長
担当者の役職	患者診療支援センター 課長

② 主な閲覧方法

閲覧方法	開放病床運営要綱に基づき閲覧
------	----------------

③ 閲覧件数・概要

件数	0 件
▼閲覧者別件数	
医師	0 件
歯科医師	0 件
地方公共団体	0 件
その他	0 件

項目 8 : 医療法施行規則第 9 条の19第 1 項第 1 号に規定する委員会の開催の実績

① 委員会について

委員長の所属・役職		病院長
委員数		14名
	院外の委員数	6名
総開催回数		4回
▼概要		
第1回地域医療支援事業運営委員会および第1回開放病床運営委員会 ・開催日時：令和7年4月16日（水）19時00分～20時00分 第2回地域医療支援事業運営委員会および第2回開放病床運営委員会 ・開催日時：令和7年7月16日（水）19時00分～20時10分 第3回地域医療支援事業運営委員会および第3回開放病床運営委員会 ・開催日時：令和7年10月15日（水）18時55分～20時00分 第4回地域医療支援事業運営委員会および第4回開放病床運営委員会 ・開催日時：令和8年1月21日（水）19時00分～20時00分 <審議事項> ①地域医療支援病院紹介率・逆紹介率推移 ②高額医療機器共同使用状況 ③救急受け入れ状況 ④開放病床登録医療機関の現状 ⑤開放病床利用実績 ⑥岡山県救急医療システム ⑦地域状況について ・医療従事者の人員不足に係る問題等 ・地域医療問題、地域DXについて等 ・医療機関の経営問題、少子化による医療者育成問題等 ・救急車要請時の転院先医療機関決定問題等		

項目 9 : 患者相談の実績

① 主として患者相談を行った者の役職（複数回答可）

役職	医療ソーシャルワーカー 主任
----	----------------

② 患者相談について

患者相談を行う場所	患者診療支援センター
総相談件数	14,932件

項目10： 病院機能に対する第三者評価の実績

病院機能について 第三者による評価を受けているか	はい
▼「はい」の場合、どのような評価を受けているか	
救急医療、がん医療、脳心血管疾患、予防医療など、大学の附属病院として地域住民の信頼と期待に応えながら幅広く診療を行っている。 また、地域の医療機能・医療ニーズの把握や医療関連施設等との連携、安全確保に向けた情報収集と検討を行う体制、画像診断機能等が秀でている。	

項目11： 退院調整部門

退院調整部門の設置の有無	はい
--------------	----

項目12： 果たしている役割に関する情報発信

果たしている役割に関する情報発信の有無	はい
▼「はい」の場合、情報発信・内容等の概要	
・情報発信の方法、内容等の概要 ○ 「Kawasaki info」（広報誌）の発信（医師異動、新設科ご紹介、外来診療表、研修会、カンファレンスのご案内等）をFAX、メール、訪問にて発信 ○ 「診療のご案内」年1回発行、関連医療機関への送付、訪問活動にて随時持参 ○ USB配布し、自院動画による情報発信 ○ テレビ・ラジオでの情報発信 ○ ホームページによる情報発信 ○ 患者診療支援センター年報作成	

項目13： 地域連携を促進するための取組み

地域連携クリティカルパスの策定の有無	はい
▼「はい」の場合、その内容や運用方法の概要	
・策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 大腿骨頸部骨折（県南東部共通） 脳卒中（県南東部共通） 心不全・急性心筋梗塞（県南東部共通） 5大がん（胃・大腸・乳・肺・肝） ・地域連携クリティカルパスを普及させるための取組み ○ もも脳ネット事務局 （岡山県南東部大腿骨頸部骨折・脳卒中連携パス運用会議開催 1回/年） ○ 医療・介護・福祉向けのセミナー開催	

項目14： その他の特記事項

--